

令和7年7月11日
松本城整備課

史跡松本城サイン・動線計画策定業務委託公募型プロポーザル
質問に対する回答

質問項目	質問内容	回答
【実施要項】 8 提案書の提出について 9 企画提案書	8 提案書の提出について - 提出書類2に、「企画提案書（任意様式）」と記載がありますが、9 企画提案書では「用紙サイズはA4横向き」と記載がされています。企画提案書のサイズはA4横向きでよろしいでしょうか。	企画提案書はA4横向きで作成をお願いします。
【実施要項】 9 企画提案書 -提案内容2	「案内サイン、解説サイン、誘導サイン、規制サイン」について、それぞれどのようなことを掲出することを想定していますか。 また、既往サインで同様の施設があれば参考にご教示をお願いします。	想定しているサインの内容は以下のとおりですが、本業務の事業趣旨や目的達成のために効果的なサイン計画の検討をお願いします。 なお、既往サインについては「史跡松本城整備基本計画」の写真図版（P159～）をご確認ください。（松本市ホームページからご覧いただけます） (1) 案内サイン 松本城全体のルート設定を踏まえた案内やエリアごとの案内等 (2) 解説サイン 松本城の価値や魅力を伝えるための松本城の全体の概要説明や各種遺構、調査・整備等 (3) 誘導サイン 飛び地となっている史跡等や松本城のみどころ、便益施設等への誘導

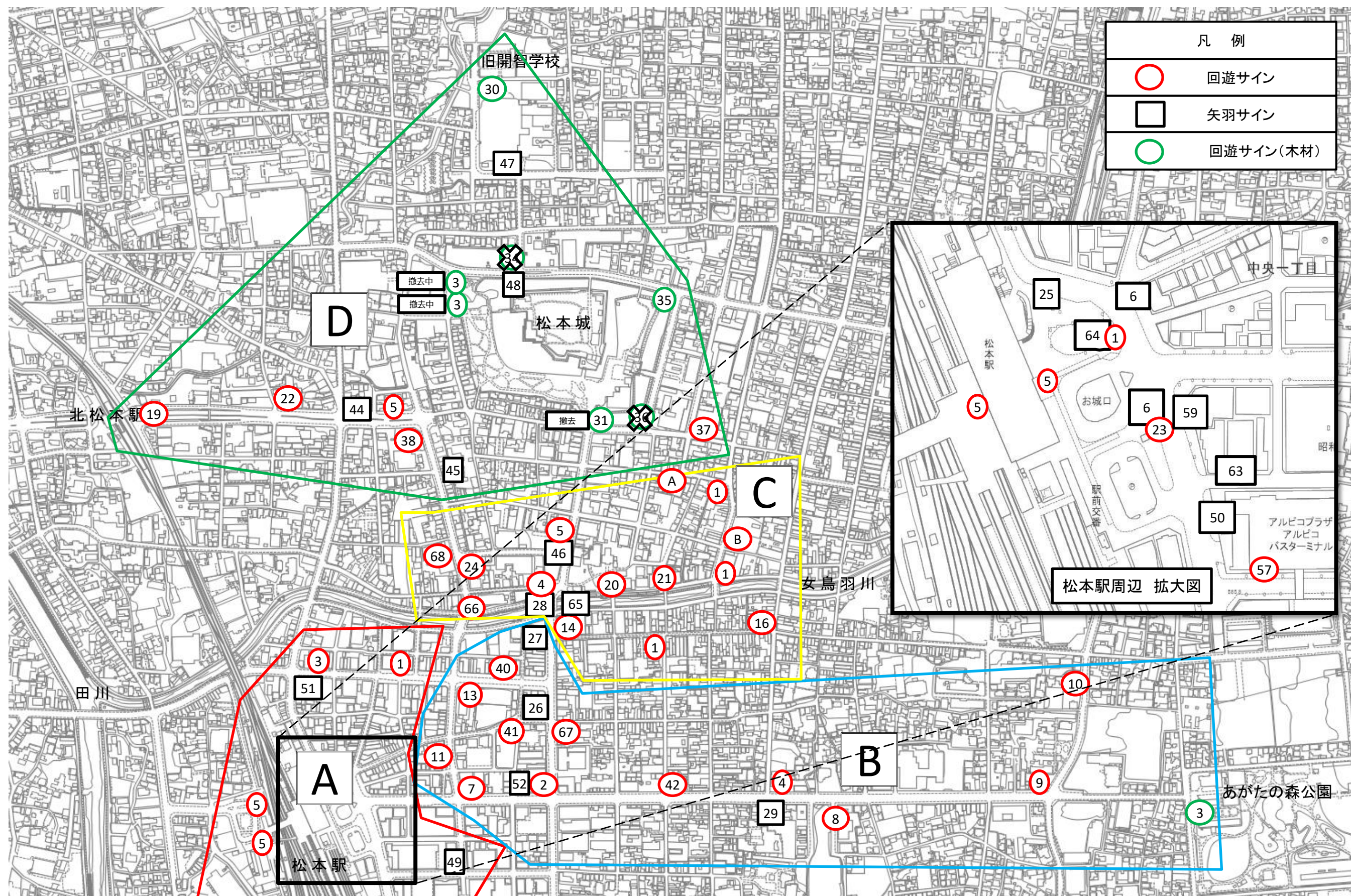
		(4) 規制サイン 史跡内での禁止事項や個別の規制等
【実施要項】 9 企画提案書 -提案内容3	「松本城太鼓門」の解説サインについて、解説文を含めたデザイン（形状や寸法）と記載がありますが、解説文の文案もこちらで提案するということでしょうか。	解説文の文案を含め、板面のレイアウト及び解説サインのデザイン（形状や寸法）の提案をお願いします。
【実施要項】 12 プレゼンテーション及びヒアリング	プレゼンテーションの参加可能人数は何人でしょうか。	参加可能人数は3人までとします。
【実施要項】 12 プレゼンテーション及びヒアリング	パソコン等を用いてのプレゼンテーションは可能でしょうか。また、投影機材等は用意いただけますか。	プレゼンテーションのパソコンの使用（持ち込み）は可能です。ただし、プロポーザルの参加者数によっては、円滑な運営のため事前に資料をお送りいただき、松本市のパソコンを使用していただく場合があります。なお、投影機材（プロジェクター）は松本市で準備します。
【実施要項】 12 プレゼンテーション及びヒアリング	プレゼンテーション及びヒアリング審査で用いる資料は、企画提案書をもとに見やすく編集した資料を用いてよろしいでしょうか。	プレゼンテーション用に見やすく編集した資料を用いることは可能です。 ただし、企画提案書の提出後の訂正等は認めていませんので、企画提案書に記載のない内容の資料は不可とします。 なお、企画提案書の内容と逸脱した場合は失格とします。
【特記仕様書】 9 業務計画書 -②現状把握	「サイン台帳を作成する」とありますが、様式などの指定はありますか。	作成いただくサイン台帳の様式の指定はありません。
【特記仕様書】 10 業務内容 -⑥概算工事費	「これまでのサイン・動線計画に従ったサインの作成及び設置に係る概算工事費積算書の作成を行う」との記載があります	概算工事費積算書の範囲は、原則計画対象範囲としますが、提案内容や進捗状況によっては、協議に応じます。

	が、その対象は「史跡松本城整備基本計画で定める第１期、第２期、第３期」の全てが対象でしょうか。 そのような場合、設置規模（基数または範囲）や時期について もご教示をお願いします。	設置基数は、本業務で検討いただき、設置時期については、適宜設置を計画していきます。
【その他】	提案前に既存の案内板の台帳や過去の調査資料は閲覧可能でしょうか（WEB サイトを含む）	松本城に係る既存の案内板等は台帳で管理していないため、本業務で既存のサインの調査及び台帳の作成を行っていただきます。公共案内サインについては、「別紙１」をご覧ください。
【その他】	歩行者交通量の直近の調査資料があれば閲覧は可能でしょうか。	松本市及び松本商工会議所、松本商店街連盟では毎年２回松本市街地中心部の全５２ヶ所で歩行者交通量調査を実施しています。（松本市商店街歩行者通行量調査） 直近の調査結果は、以下の松本商工会議所ホームページからご覧いただけます。 https://www.mcci.jp/topics/2025/03/21/34238/
【その他】	松本城太鼓門の解説サインの設置位置や求められるサイズ、解説文などの情報は、事前に確認可能でしょうか。具体的には、概算に必要な掲出位置の情報、自立であれば掘削する対象の地盤や路面仕上げの有無、建築等の構造物への付帯であればその構造の情報などです。	サインの効果的な設置個所やサイズ等を含め提案をお願いします。現在の設置個所（位置図）及び解説文は「別紙２」をご確認ください。なお、設置には史跡内であることを考慮した提案をお願いします。

公共案内サイン 位置図

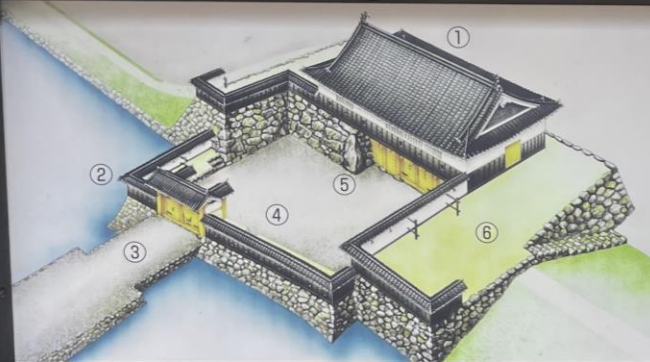
撤去済み 6 34 36

凡 例	
	回遊サイン
	矢羽サイン
	回遊サイン(木材)

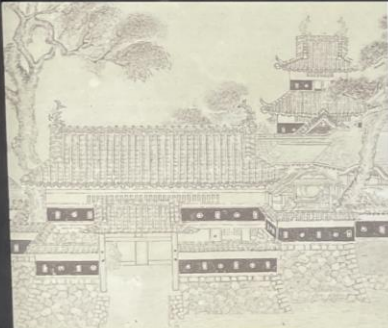


松本城太鼓門 既存サイン





▲太鼓門枅形の構造 Structure of Taiko-Mon Masugata
太鼓門广场的结构 / 太鼓門廣場的結構 (다이코몬 마스가타의 구조)



- ①一の門（櫓門）
Ichino-mon Gate (Watchtower gate)
一之門（櫓門） / 一之門（櫓門） / 이치노몬 (아구라몬)
이치노몬 230cm×60cm
- ②二の門（高麗門）
Nino-mon Gate (Korai style-mon)
二之門（高麗門） / 二之門（高麗門） / 니노몬 (고라이몬)
니노몬 230cm×60cm
- ③鶴首
Unokubi Cormorant's Neck
鶴首 / 鶴首 / 우누비
우누비 230cm×60cm
- ④枅形
Masugata
广场 / 廣場 / 마스가타
마스가타 230cm×60cm
- ⑤玄蕃石
Genba Stone
玄蕃石 / 玄蕃石 / 겐바이시
겐바이시 230cm×60cm
- ⑥太鼓樓
Taiko-ro Tower
太鼓樓 / 太鼓樓 / 타이코로
타이코로 230cm×60cm

▲江戸末期の太鼓門の姿（明治30年画）
Shape of Taiko-Mon Gate at the Close of the Edo Period (Image from 1897)
江戸末期の太鼓門の姿（明治30年（1897年）画）
江戸末期の太鼓門の姿（明治30年（1897年）画）

太鼓門枅形の由来

城の入り口を固く守るためには様々な工夫がなされた。その典型的なものが枅形門で、石垣・土塀を四角に囲って、内と外に門を二重に構えたものである。松本城には、大手門・太鼓門・黒門の三つの枅形門があった。

太鼓門は、天守築造後の文禄4年（1595）頃に石川康長によって築造され、それから270余年後の明治4年（1871）11月、旧物破壊の風潮の中で取り壊されたままになっていた。第2次世界大戦後になって文化財保護の思想が高まり、松本城国宝保存工事、黒門の復興等を経て、平成11年（1999）3月、128年ぶりに太鼓門枅形が復元された。

この門の名称の由来となった太鼓楼は門台北石垣上に置かれ、太鼓や鐘がおかれて様々な合図が発信され、また櫓門の脇には、築造者の官名に因む、重量22.5トンの巨石、「玄蕃石」を据え威風堂々とした枅形門を形造っていた。一般に城の重要な門には、威厳をそえるため巨石を据えることが多かった。この玄蕃石も同様な意味を持つものである。

石川康長のころには天守を中心として本丸・二の丸（内曲輪）を「御本城」として整備拡充し、三の丸（外曲輪）には武士を集住させるための武家屋敷を建設し、五カ所の城戸（櫓門）はいずれも櫓門に変えられた。

Background of the Taiko-mon Masugata (square-style double gate)

The Taiko-mon is a masugata or square-style double gate, built to protect the castle entrance. Stone and earthen walls enclose the square-shaped gate enclosure, along with its twin gates, one placed toward the inner and one toward the outer side of the gate enclosure. Formerly, both of Matsumoto Castle's Otomon and Kuromon were also masugata square-style gates. The Taiko-mon was built around 1595, following the construction of the main structure of Matsumoto Castle. It was demolished a little over 270 years later in 1871, and remained that way until it was restored in 1999.

The Taiko-ro or drum tower, after which this gate was named, was mounted on top of its northern stone wall. The bell and drum which were kept in the tower were used to relay a variety of signals. Placed beside the watchtower gate is a huge 22.5-ton stone called the Genba-ishi, which was placed there to give an imposing form to the square-style Taiko-mon gate.

太鼓門广场の由来

太鼓門は、天守城入口に建った櫓門。石垣と土塀で四角形。内、外に二重の防壁方式。過去に松本城の大手門、黒門にも櫓門があった。

太鼓門广场は天守建完后の1595年、并在270多年後の1871年、1999年再度重建。

太鼓楼は、この广场名称の由来。建于門台北側の石垣上。内置太鼓和钟。用来传递各种声音讯号。櫓門旁还放置了重22.5吨的巨石「玄蕃石」。使广场门看来威武不凡。

太鼓門廣場的由来

太鼓門是為了鞏固城入口的廣場門。由石垣與土塀圍成四方形。採內、外均有門的雙重防禦形式。松本城過去在「大手門、黒門」也都有廣場。

太鼓門廣場是在天守建完後的1595年、並在270多年後的1871年被拆除。直到1999年再度復建。

成為這個門名稱由來的太鼓樓，建於門台北側石垣上。內置太鼓與鐘。以傳遞各種聲音訊號。櫓門旁邊放置了重22.5噸的巨石「玄蕃石」。讓廣場門看來更威武不凡。

다이코몬 마스가타의 유래

다이코몬 마스가타는 성의 입구를 굳게 지키기 위한 四角의 문으로, 돌담과 토담을 사각으로 둘러싸고 안과 밖으로 문을 이중으로 축조하였다. 마스모토성에는 오테몬, 쿠로몬에도 마스가타가 만들어져 있었다.

원주 축조 후인 1595년경에 축조되었고, 그 후 270여 년이 지난 1871년에 불타 없어졌지만 1999년에 복원되었다.

이 문의 명칭의 유래가 된 타이코로(큰 북이 설치된 망루)는 문대(門台) 북쪽의 돌담 위에 큰 북이나 종의 설치되어 각종 신호를 발신하였다. 또 아구라몬(누문) 옆에는 중량 22.5톤의 거석, 「겐바이시」(일개돌로 쓰는 남작한 돌)를 놓아 위풍당당한 마스가타의 자태를 구축하였다.